

地域密着型の治山事業の実行について

貴船地区におけるソフト整備のさらなる充実を図って

京都大阪森林管理事務所 上賀茂森林事務所 森林官 坪倉 真

京都大阪森林管理事務所 治山担当主幹 赤木 直樹

1. 取り組みの背景

国と地域の連携によるリスクマネジメントの必要性

2. 発表の流れ

- ・ 貴船地区の概要(位置、地形、歴史)
- ・ ハード整備の概要
- ・ ソフト整備の内容、結果
- ・ 今後の課題・取り組み

貴船地区の概要

- 位置・地形



貴船神社



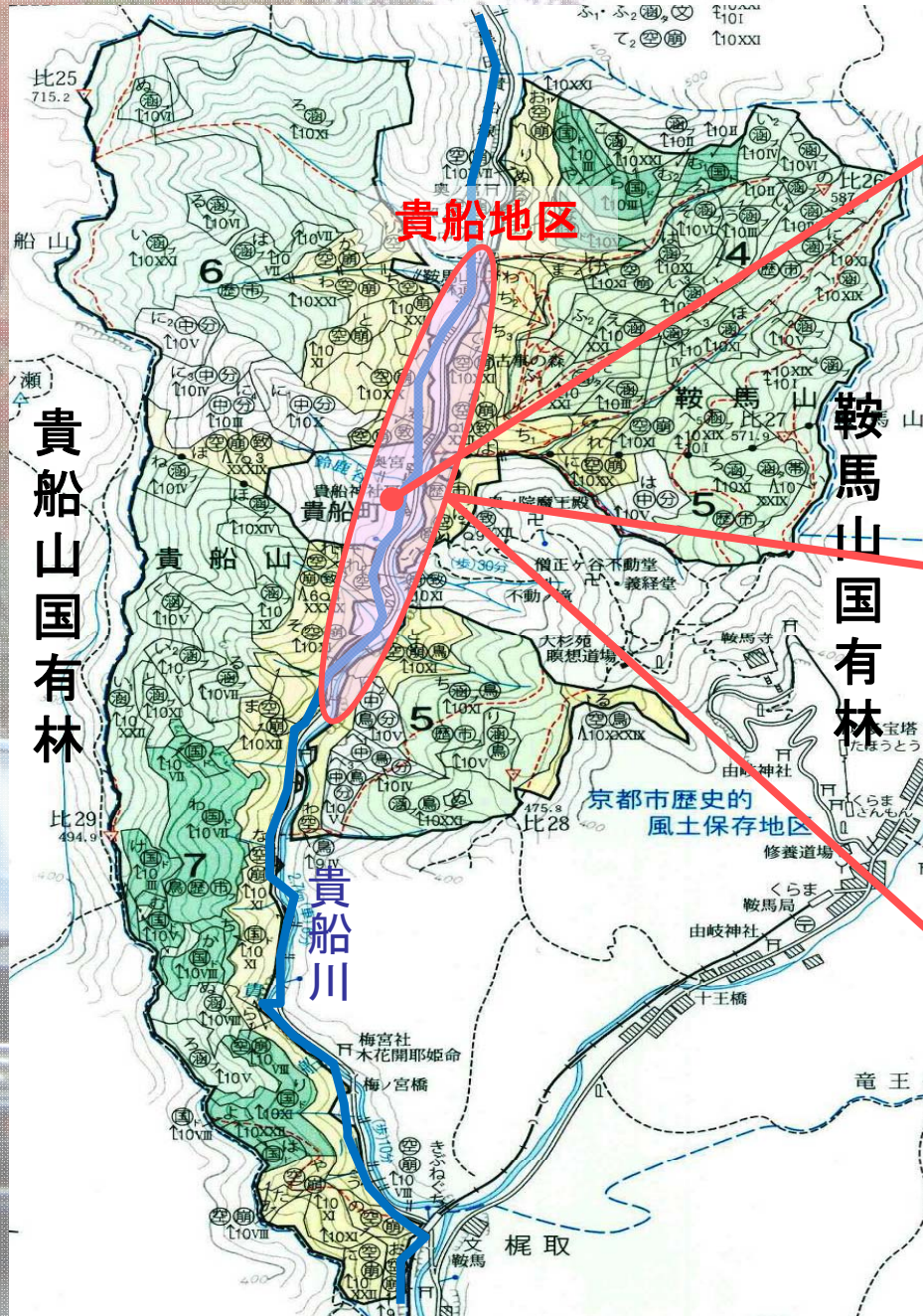
川床の風景



国有林から貴船地区を望む

貴船地区の概要

- 位置・地形



貴船神社



川床の風景



国有林から貴船地区を望む

災害の歴史

昭和10年(75年前) 集中豪雨・・・山腹崩壊、河川氾濫
(281mm/日)

昭和25年(60年前) ジェーン台風・・・山腹崩壊、河川氾濫

昭和34年(51年前) 集中豪雨・・・山腹崩壊
(288mm/日)



貴船口駅下流の橋流出



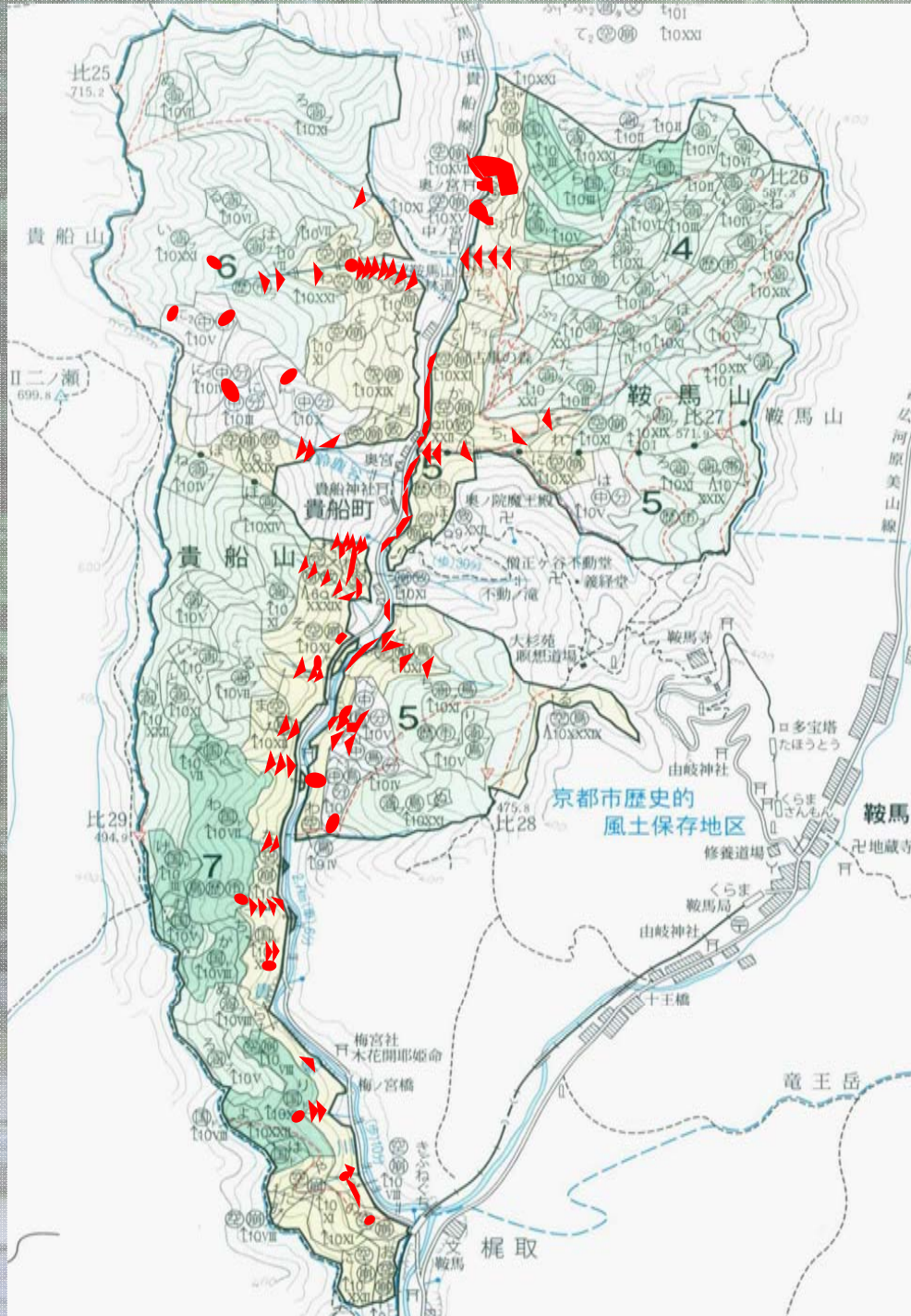
旅館「ひろや」の裏山崩壊



災害の歴史

洛北の隘寂境として都會から訪れ
る人を相手に生きてゐた鞍馬村字
貴船は全戸數廿二軒のうち十四軒
まで押流されてしまつた。突しい
溪流として人に知られた貴船川が
二十九日朝突如として一瞬の怒に
山峽を一番にして荒れ狂ひ住民
は山の上へへ逃げ登つ
たが上からは山が崩れ
落ち住民を挟み撃ちに
して脅かした

ハード整備の概要



昭和26年～平成21年(60年間)

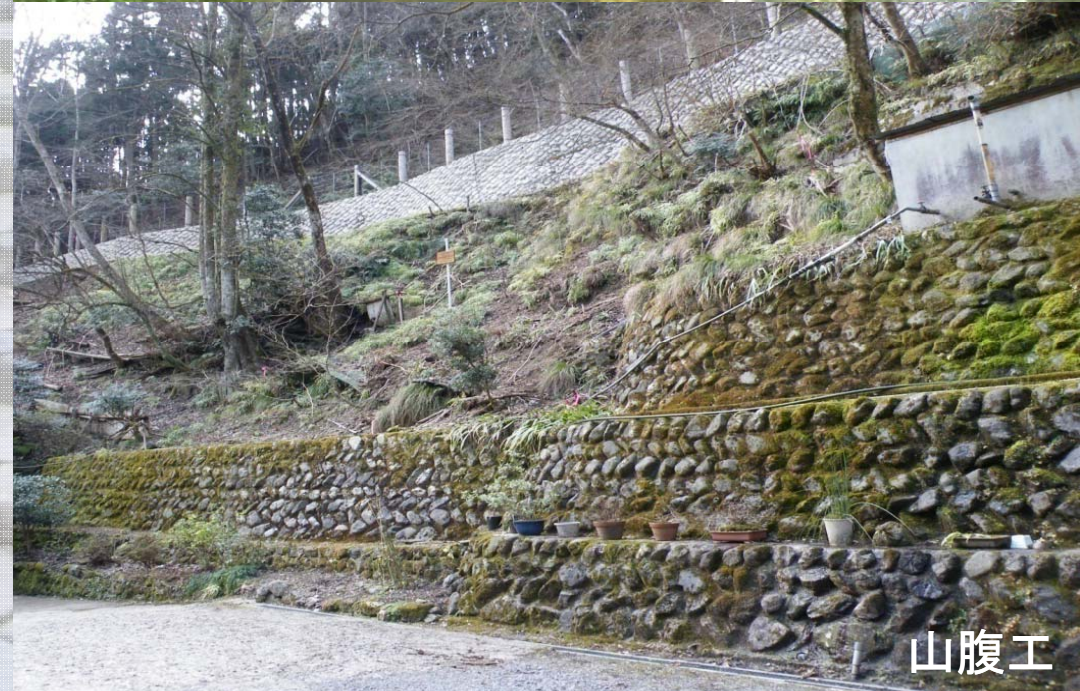
溪間工 50基

山腹工 約14ha

総工費 約12億円 (現価に換算)



溪間工



山腹工

ソフト整備の内容

1, 治山事業見学会



本流への落石の状況



支流からの土砂流出の状況

2, 防災マニュアルの作成



民地駐車場への土砂流出の状況



民地駐車場への落石の状況

ソフト整備の内容

1, 治山事業見学会

日 時:平成22年3月15日

場 所:貴船神社、貴船山国有林、鞍馬山国有林

参加者:貴船神社宮司、貴船区長をはじめとする約20名

内 容:講義(山地災害と治山事業)、現地見学、質疑応答



住民の治山事業、防災への意識向上

ソフト整備の内容

1, 治山事業見学会

アンケート

本日は、貴船区治山事業見学会にご参加いただき、ありがとうございました。今後の参考のため、以下の質問にお答え頂けるよう、お願い致します。

1. 評価

本日の見学会におけるそれぞれの説明内容に対する評価を以下の選択肢からお選び下さい。

(1) 京都大阪森林管理事務所の概要

- ①大いに有益であった ②まあまあ有益であった ③あまり有益ではなかった
(理由)

説明を聞き、治山事業の大工事を 知りました。

(2) 山地災害と治山事業

- ①大いに有益であった ②まあまあ有益であった ③あまり有益ではなかった
(理由)

神社での丁寧な説明と資料やHPなどの紹介で、理解度が高まり、質問をしてもよく解答がなされた点から見て初めて、この事業の重要性が理解できました。

(3) 現地見学

- ①大いに有益であった ②まあまあ有益であった ③あまり有益ではなかった
(理由)

実際に説明と現場を見てこの事業の規模の大きさや大変さを 感じる事が出来ました。

2. 感想

説明内容で特に印象に残ったことなど、本日の見学会に関する感想をご自由にお書き下さい。

土石崩れ、流れ出る土流等の違いや、我々の知らない地道な 調査、工事などその苦労がよく解りました。また、 私たちが少しでもお役に出来るようこれからも元気にと 思いました。



ご協力、ありがとうございました。

アンケート

本日は、貴船区治山事業見学会にご参加いただき、ありがとうございました。今後の参考のため、以下の質問にお答え頂けるよう、お願い致します。

1. 評価

本日の見学会におけるそれぞれの説明内容に対する評価を以下の選択肢からお選び下さい。

(1) 京都大阪森林管理事務所の概要

- ①大いに有益であった ②まあまあ有益であった ③あまり有益ではなかった
(理由)

危機管理体制を見直し良い内容であった。

(2) 山地災害と治山事業

- ①大いに有益であった ②まあまあ有益であった ③あまり有益ではなかった
(理由)

(3) 現地見学

- ①大いに有益であった ②まあまあ有益であった ③あまり有益ではなかった
(理由)

施工方法が少し理解できた。

2. 感想

説明内容で特に印象に残ったことなど、本日の見学会に関する感想をご自由にお書き下さい。

特殊な作業であることが、良く理解できました。

ご協力、ありがとうございました。

ソフト整備の内容

2, 防災マニュアルの作成

作成の動機

意識の差を無くす、情報の共有



H22年3月15日 治山事業見学会にて

国と地域の連携によるリスクマネジメント

ソフト整備の内容

2, 防災マニュアルの作成

作成の手順

聞き取りによる情報収集



収集した情報の整理



必要な情報の掲載



国と地域の連携によるリスクマネジメント

ソフト整備の内容

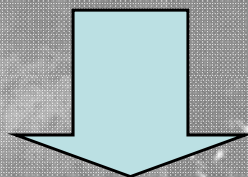
2, 防災マニュアルの作成

聞き取りによってわかった事

当時の状況等(昭和34年)8月12日～13日

前日の夕立～翌日の日中にかけて雨が止まなかった

水抜きから出ていた水が急になくなった



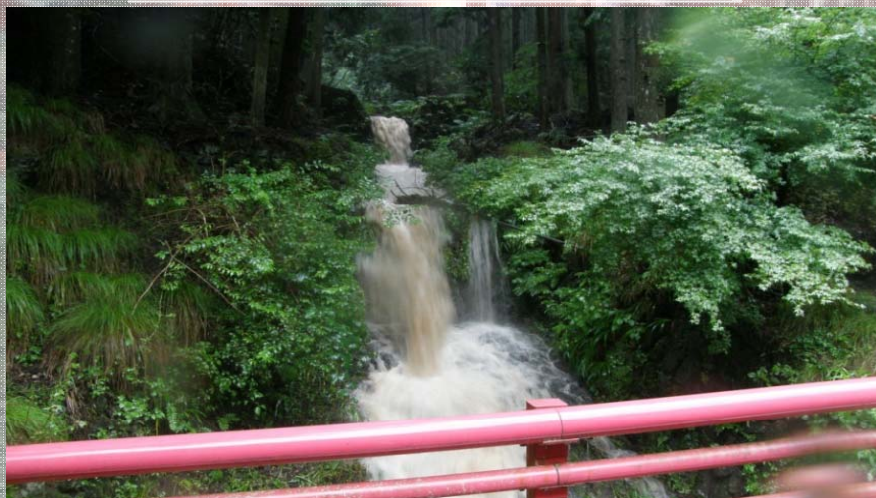
貴船山の高台に避難(全員無事)

ソフト整備の内容

2, 防災マニュアルの作成

口伝えによって受け継がれている事柄

①支流の水量に注意



②上流の空の様子に注意



③枝・流木等は見つけ次第、掃除



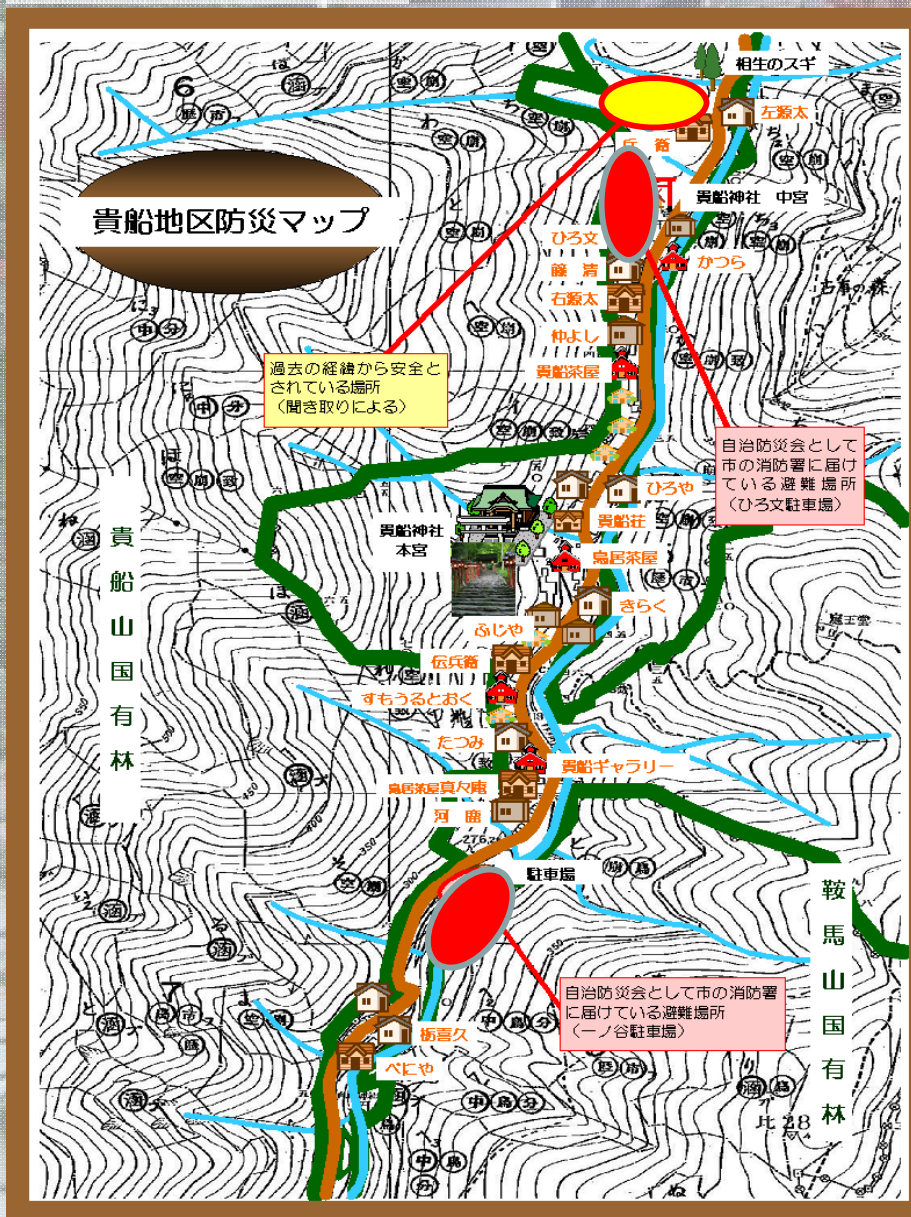
④必要以上に樹木を切らない



ソフト整備の内容

2, 防災マニュアルの作成

防災マップ面



防災啓発面

山地災害の危険信号を見逃すな!

山地災害が起こる場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、多くの場合、事前に危険信号と思われる変化がキャッチできます。特につぎの危険信号に注意して下さい。



山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った
山の斜面から石が転がり落ちてきた
わき水の量が急に増えた
今までかれたことのないわき水がとまった
川がにごり、流木が混ざりはじめた

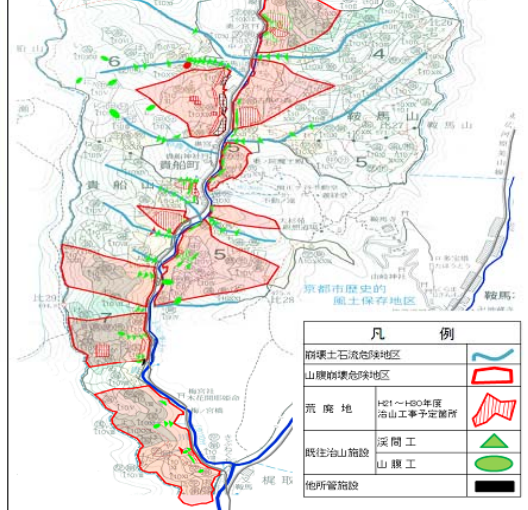


雨が降り続けているのに川の水位が下がった
地鳴りの音が聞こえてきた

- ☆災害に関連した貴船地区での口伝え
- ・支流の水量に注意
 - ・上流の雲の様子に注意
 - ・枝、流木等は見つけ次第、清除しておくこと
 - ・必要以上に樹木を伐らないこと



貴船山・鞍馬山 国有林における治山事業の実施状況及び計画



今後の課題・取り組み

- ・ハード面

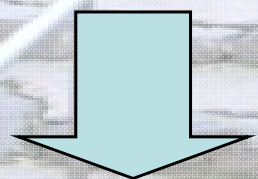
地域のニーズに即した事業の実行

- ・ソフト面

国と地域の連携によるリスクマネジメント

治山事業説明会の継続的な開催

防災マニュアル→より地域に役立つ情報の掲載



常に考え続ける

地域密着型の治山事業



ご静聴ありがとうございました。